

採材支援装置および制御プログラム

～ 採材シミュレーションソフトウェア ～



セールスポイント

- ◆ 三次元レーザースキャナで測定した森林の点群データから立木一本ずつのデータを取り出し、採材(立木を伐り倒して丸太に切り分ける作業)前の段階で木材の最大矢高(曲がり具合)を計算する手法を開発しました。



材長の設定等

曲がり等級区分

森林の点群データ

立木リングデータ

採材シミュレーションソフトウェア

株式会社woodinfoの点群解析システムDigital Forest®より

- ◆ 立木のまま曲がりの等級区分を取得することができ、伐採前に森林全体の品質管理が可能です。

発明の特長と活用場面

具体的な活用場面

- ◆ 林業事業体等における森林の品質管理、在庫管理が可能です。

発明の特長

- ◆ 最大矢高の計算方法は伐採現場に合わせた4つの計算モード

① 標準モード

丸太の長さを一律に決めて採材し、それぞれの曲がり区分を判定

③ 長尺材優先モード

規格外の長尺材丸太を探す方法

公共・大規模建築向けの特殊用途に応じた独自の曲り基準(規格外)により高価格と想定されるものを探索することが可能

② 直材優先モード

一般材の丸太の直材を多く採材する方法の計算

④ 最適採材モード(別ソフト)

丸太の価値が最も高くなる採材方法の計算

- ◆ 実際に測定した結果との高い整合性

基本情報

発明の名称	採材支援装置および制御プログラム		
出願人	広島県		
出願番号	特願2015-152832	出願日	平成27年7月31日
公開番号	特開2017-033302	公開日	平成29年2月9日
実施許諾実績	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	事業化実績	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
共同研究	<input checked="" type="checkbox"/> 要相談 <input type="checkbox"/> 不可	サンプル提供	<input type="checkbox"/> 可 <input checked="" type="checkbox"/> 不可
問い合わせ先	西部工業技術センター 生産技術アカデミー		TEL 082-420-0537